

令和5年度 自己評価表の公表

こどもデイサービスにこちゃん

《集計表》

		チェック項目	取組状況・改善目標	はい	どちらともいえない	いいえ
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	庭もすぐ側にあり、外遊びを中心に中でも外でも自由に遊べる環境が整っている。	6	0	0
	2	職員の配置数は適切であるか	多動や他害で配慮の必要な子どもがいるので、専門研修を受けた職員や看護師も配置している。	6	0	0
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	車いすのスロープやバリアフリーの環境は、ほととのっているが、一部段差解消の場所があるので改善したい。	6	0	0
	4	業務改善を進める為のPDCAサイクルに、広く職員が参画しているか	毎週定例会議を開き、職員全員での話し合いを行っている。午前中の時間も活用しているが、非常勤職員の参加が出来にくい状況がある、掲示板を利用し連絡を密にしている。	6	0	0
	5	保護者向け評価表、アンケートなどを利用して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	毎年実施しており、業務改善につなげてきた。保護者の意見には様々な情報交換の中で真摯に耳を傾けている。	6	0	0
業務改善	6	この自己評価の結果を、ホームページ等で公開しているか	毎年、ホームページに掲載している。	6	0	0
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	第三者による外部評価については今後検討していく。	6	0	0
	8	職員の資質向上のため、研修の機会を確保しているか	県や市からご案内頂いた研修には参加している。内部研修は必要に応じ実施している。	6	0	0
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	利用開始時には必ずアセスメントを行って、個別支援計画書作成に活かしている。	6	0	0
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールをしているか。	統一したアセスメントツールはある。毎年朱を入れ、見直し個別支援計画を作成している。	6	0	0
適切な	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	児童発達支援管理責任者が統括する中で、複数名の職員が関わりながら活動プログラムの立案と実施に当たっての準備を行っている。	6	0	0
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか。	日々、楽しい活動を考え実践しているが、感染症などの心配もあるので活動範囲は限定されている部分もある。	6	0	0
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか。	長期休暇は、いつもは出来ない活動を入れたり、課題に取り組んでいる。	6	0	0
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせているか	個別活動と集団活動（活動プログラム）をスケジュール化し、日々組み合わせている。また、室内、室外の活動をバランスよく取り組んでいる。個別活動への職員の関わり方（支援、声かけ、見守り）については組織的かつ計画的にその方法を決定し、職員全員に周知する必要があると感じている。	6	0	0

支援の提供	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日の支援内容や役割分担を確認しているか	毎日ミーティングを行い、参加できなかった職員には業務日誌、掲示板等で確認してもらっている。その日の現場状況により役割分担を行っている。長期休暇時の開始前打合せは時間的な制約があって難しいのが現状である。ボードなどを活用し、共通理解を図っている。	6	0	0
	16	支援終了後職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	送迎後、常勤職員で話し合っている。非常勤職員には後日、連絡して共有化を図っている。	6	0	0
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	利用者一人ひとりの活動記録を、その日関わった職員全員で記録し、情報共有できる体制は出来ている。	6	0	0
	18	定期的にもモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6ヶ月に1回は実施し、見直しを行っている。	6	0	0
	19	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	厚労省のガイドラインに示されている基本活動を指針として、活動プログラムを作成している。	6	0	0
関係機関や保護者との連携	20	相談支援事業所の担当者会議にその子どもの状況に精通した最も相応しい者が参画しているか	担当者会議の日程は、相談支援員と調整し、相応しい者が参加している。	6	0	0
	21	学校との情報共有（行事予定、下校時刻）連絡調整（送迎時の対等等）を適切に行っているか	学校情報は、学校から電話をいただいたり、プリント等で情報を共有できている。また、保護者とも適時行っている。さらに学校に送迎にうかがった時には、出来る限り教師とお話する時間を取って、情報共有を図っている。	6	0	0
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れ場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。	今の所、直接的な医療的ケアが必要な子どもはいないが、準ずる子には看護の資格のある職員が担当したり保護者や主治医等と連絡体制は整えている。	4	2	0
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	連携をとっている。特に必要な者については詳しく行っていきたい。	6	0	0
	24	学校卒業後に障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか	卒業生で同法人を利用されてる方には情報提供を事業所にしている。	4	2	0
	25	専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	利用者によっては必要な助言を受けている。案内を頂ければ研修にも参加している。	5	1	0
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	コロナの影響もあるが、他の子どもと交流する機会はほとんどない。	3	2	1
	27	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	案内があれば参加している。	6	0	0
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか。	子どもの状況を必要に応じて伝え合っている。また連絡ノート、送迎時の面談等で情報共有を図る仕組みもできている。今後は課題とその解決方法を共有する意識をもって情報共有を図っていききたい。	6	0	0
	29	保護者の子どもへの対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援に関する情報提供を行っているか	ペアレントトレーニングが必要な場合は、県や市から保護者向けの情報の案内を頂いた時に、すすんで情報提供をしていきたい。	6	0	0
30	運営規程、支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか	利用契約の締結時には、利用規約、支援の指針と具体的な内容、利用者負担額や上限額管理の仕組みと利用方法、を説明している。	6	0	0	

保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援をおこなっているか	相談頂ければ全て真摯に対応している。担当者一人では適切な助言が出来ない場合は、事業所として適切な回答を模索した上でアドバイスをしている。	6	0	0
	32	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	今の所、保護者会は開催していない。	0	2	4
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情があった場合は、迅速かつ適切を旨として苦情対応にあたっていきたい。	6	0	0
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	会報誌は年に3回、ホームページは月1回の更新をしている。	6	0	0
	35	個人情報に十分注意しているか	個人情報に記載されている文書は鍵付きのロッカーで保管し、それら文書の廃棄にはシュレッターを使うなど、個人情報取扱には注意している。通信やHPで写真を掲載することもあるが、保護者に事前に承諾を頂いている。	6	0	0
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	配慮している。	6	0	0
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか。	地域の組織には加入している。コロナの影響で、地域の行事自体中止になっていたが、今年度は地域のお祭りが再開し参加した。	1	4	1
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	保護者に対しては十分周知できていない面もある。今後は、保護者会、プリント等で説明していきたい。	6	0	0
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	地震や火災などテーマを変えて、年2回訓練を行っている。	6	0	0
	40	虐待を防止する為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	研修会があれば参加している。内容については事後みんなで研修している。また、そのような事例を情報として見聞きしたときにも研修し注意喚起している。	6	0	0
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うのかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、支援計画に記載しているか	虐待の研修で毎回確認している。身体拘束の必要のある利用者は今のところいないので特に支援計画に掲載してない。	2	4	0
	42	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	医師の指示書が必要な重篤なアレルギーの子どもさんはいないが、保護者の申告に基づいて対応している。	1	5	0
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	ヒヤリハット報告書を作成し職員間で共有している。	6	0	0